

金沢城公園 中期経営目標取組状況(平成29年度)

中期経営目標(実施期間 H27～H29)

- ① 北陸新幹線金沢開業後の入園者数を維持、増加させます。
- ② 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。
- ③ 利用者1人あたりの一般財源(税金)投入額について、北陸新幹線金沢開業時の額を維持させます。

1 中期経営目標の進捗状況

測定指標	基準値(H25)	実績値(H29)	目標値(H29)
① 入園者数	1,034千人	2,263千人	2,400千人
② 利用者アンケートにおける満足度	95%	93%	95%以上
③ 利用者1人あたりの一般財源投入額	190円	90円	80円

2 平成29年度における主な取組内容

(1)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取組

①施設の利用促進に向けた取組

- ・重要文化財の特別公開、城と庭のもてなし事業、玉泉院丸庭園ライトアップなど、城郭の魅力を活かしたイベント等を実施しました。
- ・金沢コンベンションビューロー等の関係団体との連携により、イベントやアフターコンベンションの積極的な誘致に努めました。

②サービス(満足度)向上に向けた取組

- ・高齢者や身体が不自由な方への配慮に努めるとともに、運営スタッフの接客研修を実施し、利用者へのサービス向上に努めました。
- ・鶴の丸休憩館をリニューアルオープンし、飲食スペースの新設や情報発信機能の充実を図りました。

(2)施設運営の効率化に向けた取組

- ・エネルギー節減の意識を高め、光熱水費等管理コストの縮減に努めました。

3 平成30年度における取組内容の見直し等

- ・外国人観光客の受け入れ体制充実のため、金沢城・兼六園ガイドマップについて、従来の日本語、英語、台湾語、韓国語、中国語に加え、新たにフランス語、スペイン語、イタリア語、タイ語を追加します。
- ・利用者の利便性向上のため、トイレの洋式化を進めます。